

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
 TEL: 03-3259-3111(代表)
 www.ms-ins.com

2020年2月19日

～Ma a S等の新たなモビリティサービスの社会実装に向けて～
**公立はこだて未来大学発 AI スタートアップ「未来シェア」による
 スマートモビリティの取組をサポート**

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、公立はこだて未来大学発のAIスタートアップである株式会社未来シェア（社長：松原仁、以下「未来シェア」）と、スマートモビリティ分野での業務提携に合意しました。

近年、日本では、ドライバー不足や公共交通サービスの縮小等、さまざまな交通課題が生じており、こうした課題を解決するべく、官民において、AI・IoT等を活用した新たなモビリティサービスの社会実装を目指す取組が活発化しています。

本提携により、当社は、保険商品・サービスの提供等を通じて、未来シェアによるスマートモビリティサービスの普及に向けた取組をサポートし、地域交通課題の解決に貢献していきます。

当社は、今後も、モビリティ産業を取り巻く環境変化に迅速に対応し、事故のない快適なモビリティ社会の実現と地域の持続的な成長に貢献していきます。

1. 業務提携の概要

当社と未来シェアは、地域交通課題の解決に貢献するべく、主に以下の協業取組を行います。

- (1) 当社は、未来シェアの「SAVS^{※1}」を活用した相乗りタクシー^{※2}等、モビリティサービスの実証・実装に貢献するべく、当該サービスの特徴を踏まえた商品・サービスを提供します。
- (2) 未来シェアは、当社による適切な商品・サービスの組成・提供に貢献するべく、「SAVS」に関する必要なデータや実証実験に関する情報を当社に提供します。
- (3) 当社と未来シェアは、地域交通課題やその他の社会的課題の解決に資する新たなモビリティサービスを共同で検討・企画し、その実証・実装を目指します。

※1：「SAVS (Smart Access Vehicle Service)」

未来シェアが提供する、オンデマンドかつリアルタイムに乗合車両の配車・ルートを決めるサービスです。利用客からの配車要求に対して、クラウドプラットフォーム上のAIが、乗降希望位置や車両運行状況をもとにリアルタイムに最適な配車、走行ルートを完全自動（無人）で決定し、IoTデバイスを通じてドライバーに知らせます。これにより、利用者はより快適かつ低コストな移動が可能となり、交通事業者は車両1台当たりの移送効率向上と利用者増加が期待できます。さらに、社会にとっても、渋滞緩和、環境保全、地域経済活性化等の社会価値の実現につながります。



1. 乗車要求に対し車両が走行



2. 異なる乗車要求が発生



3. リアルタイムにルートを再計算

(出典：未来シェア公式サイト)

※2：相乗りタクシーは、より少ない車両台数で多くの人が低廉に移動でき、タクシー事業者の生産性向上にもつながると期待されています。また、2019年の政府成長戦略においても、相乗りタクシーの一般的な導入が検討されています。

2. 未来シェアについて

未来シェアは、2016年7月に設立された、
公立はこだて未来大学発のスタートアップです。

独自のAI技術を活用して、タクシーのようにリアルタイムの需要に応じて、バスのように同じ方向に向かう人同士で車両空間をシェアする「SAVS」を提供しています。「SAVS」は、地域コミュニティバスの代替や観光ツアーの移動手段等、さまざまな場面での活用が期待されています。



<本取組に関係する主なSDGsの目標>



以上